

4本時の学習（ 2 / 4時間目）

- (1) 目標○課題を自分事にとらえ、関心を持って取り組んでいる。(関心・意欲・態度)
 ○どこが問題なのか自分なりに整理し、根拠を持って説明している。(創意工夫)
- (2) 展開

子どもの活動	活動への働きかけと支援	評価
<p>消費者トラブルについて考えよう！</p> <p>前時をふりかえって、契約について思い出そう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・契約は電話で約束した段階で成立していたね。 ・チラシにもいろいろ書かれていたよ。 <p>もしトラブルに巻き込まれたら～消費者編～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ピザを頼んだけど思っていたものと違っていたらどうしたらいいのかな。 ・こういうこと実際にあったよ。 ・お店が悪いのかな。自分たちが悪いのかな。 <p>なぜこんなトラブルが起きたのかな。自分ならどうするかな。みんなで意見を出し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・しっかりチラシを読んでないからかな。 ・実物が見えないと怖いよね。 ・店側も大げさな広告を出していないかな。 ・説明が書かれていたのかな。 <p>どうしたらこういうトラブルが起らないようにできるかな。考えてみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・見られない商品を選ぶときはどうしたらいいのかな。 ・みんなは何でお店を選んでいるんだろう。 ・信頼できるお店がいいな。 ・値段が安ければ、少し違っていても我慢するよ。 <p>もしも何もしなかったら,, , どうなるのかな？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・また、同じことをされるかな。 ・私以外の人も嫌な思いをするかもしれないよ。 ・やっぱり何かしたほうがいいのか。どうすればいいのか考えたいな。 <p>今日の学習をまとめよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・こんなトラブルがおこらないように方法をまとめよう。 <p>商品を売る人（販売者）はどう思ってるのかな。もしも、こんなトラブルがおこったら,, ,。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販売する人にも困った問題が起こっているんだね。 ・次は販売する人の立場になって考えてみよう。 	<p>◎前時を振り返り、本時のめあてを確認する。</p> <p>◎児童が「自分事」ととらえられそうな課題と課題につながる資料を提示する。</p> <p>◎自分の考えと友だちの意見を聞いて考えたことが比較でき、思考の流れがわかるようなワークシートを準備する。</p> <p>◎話し合った結果から、自分が実物を見られない商品を購入するときには何を大切にするのか考えられるようなワークシートを準備する。</p> <p>◎「トラブルが起きた時、何もしなければ,, , だれが困るか」と視点を変えて話し合いができるよう支援する。</p> <p>◎次時の予告として新たに視点の変わる課題を提示しておく。</p>	<p>○課題を自分事にとらえ、関心を持って取り組んでいる。 (関心・意欲・態度主体的実践力の育成につながる)</p> <p>○何が問題なのか自分なりに整理して、根拠を持って説明している。(創意工夫)</p> <p>●自分の解決方法と比べながら、友だちの考えを聞いている。(協働的実践力の育成につながる)</p>